

日本心理教育・家族教室ネットワーク主催
COMIBO地域精神保健福祉機構後援・神奈川県精神保健福祉士協会後援

標準版家族心理教育研修会

会期：2019年9月7日（土）10:00～17:30
2019年9月8日（日）09:30～16:30

参加費：9,000円

会場：ウィング横浜
京浜急行/横浜市営地下鉄
「上大岡」駅下車 徒歩3分

対象者：家族支援・家族心理教育の実践経験がある方、
又は興味関心があり今後の実践が期待される方
(大学院生は要相談)

定員：40名（先着順になります）



申込方法：インターネットサイト

<https://kokucheese.com/event/index/556595/>

講師：加瀬昭彦、早川滋人*、小河原麻衣
逆井裕美、西内絵里沙、田原智昭

【講師は全員『認定家族心理教育インストラクター』です】

【*研修サポーター兼講師】

In 横浜（上大岡）



お問い合わせ先：横浜心理教育研究会（事務局：小河原・田原）
yokohama.pe.sg@gmail.com

家族心理教育とは？

「精神障害やHIV感染など受容しにくい問題を持つ人たちの家族に、ニーズに合った知識や情報を心理面への十分な配慮をしながら伝え、対話の中で病気や障害の結果もたらされる問題/困難に対する対処の選択肢を増やし、家族が社会的なつながりを取り戻すことを促進することで、家族や本人がストレスを減らし安心できる生活を実現できるよう援助する方法」と定義されています。つまり、病気や障害、その他の問題を抱えて、知識もなく、相談もできず、途方にくれているご本人、ご家族に必要な知識や情報を知ってもらう機会を広げ、どう問題に対処するかを協働して考えることで、ご本人やご家族が自分たちの問題に取り組み易くなり、何とかやっていけるという気持ちを回復する、そういうことを目指している支援法の一つで、実証的効果も確認されています。家族だけのこうした集まりは家族教室とも呼ばれます。*「定義」を一部修正

スケジュール（予定）

【1日目】

09:30 受付開始

10:00 オリエンテーション

10:10 総論「家族心理教育とは」

11:10 知識や情報の伝え方

12:30 昼食

13:30 グループセッション（GS）の進め方

GS①よかったこと探し

GS②家族のストレングスに焦点を当てる

GS③国府台モデルのデモンストレーション

【2日目】

09:30 オリエンテーション

09:40 GS④国府台モデルの実践演習

11:30 昼食

12:30 家族心理教育の運営

包括的な関わりの中での心理教育

家族との関係作り「単家族に焦点を当てて」

これからの活動計画を立てる

16:00 質疑応答・修了証書授与

16:30 終了

全2日間参加された方には、日本心理教育・
家族教室ネットワーク より修了証を発行致します。

GS番外編！？：懇親会について（ネットワーク・繋がりを広げる機会の創出）

初日（9/7土曜日）の夜に会場周辺（上大岡駅周辺）の飲食店で開催予定です。

講師陣も全員参加予定です。参加費は、4000円程度を見込んでいます。

申込は、研修会参加申込と同じく、「こくちーず」にて受け付けます。

また、当日参加も受付予定です！是非、多くの方に御参加いただき、
家族心理教育を軸に、横のつながり（ネットワーク）をつくっていきましょう。

